

肝炎精密検査費用助成のご案内

肝がんの原因は、ウイルス性肝炎が9割を占めています。
まずは、専門医を受診し、精密検査を受けましょう。



助成を受けることができるのは？



助成対象の費用は？



以下の要件すべてを満たしている方です

- ・神奈川県内に住民票がある
- ・健康保険等の公的医療保険に加入
- ・自治体の肝炎ウイルス検査で陽性と判定された方（申請日前1年以内）
- ・精密検査を肝臓専門医療機関で実施
- ・肝炎ウイルス検査を実施した自治体で陽性者フォローアップを行っており、その内容に同意している



精密検査を受けた際の医療費の自己負担分（保険適用分のみ）です。初回1回限りです。

対象項目は、初診料、再診料、ウイルス性疾患指導料、検査料（血液形態・機能検査、出血・凝固検査、血液化学検査、腫瘍マーカー、肝炎ウイルス関連検査、微生物核酸同定・定量検査、超音波検査）です。

なお、証明書類は助成対象とはなりません。

注意！ 検査を実施した自治体が行っている陽性者フォローアップに同意していることが助成要件です。



手続きの方法は？



用紙は、神奈川県ホームページ、神奈川県庁で受け取ってください。

書類準備

- ①申請書
- ②診療明細書
- ③肝炎ウイルス検査結果通知書のコピー

受診

肝臓専門医療機関で受診してください。
④領収書を受領し、診療明細書に証明してもらいます。

申請

申請書類（①～④）を神奈川県がん・疾病対策課に提出してください。
審査の上、2～3か月後に口座振込により助成します。

お問い合わせ先



045-210-4795

神奈川県 保健福祉局 保健医療部 がん・疾病対策課 肝疾患担当まで



精密検査受診の前に確認してください

- 精密検査を受ける医療機関は、神奈川県もしくは東京都が指定する肝臓専門医療機関ですか。

肝臓専門医療機関については、神奈川県のホームページで確認していただくか、神奈川県庁までお問い合わせください。

神奈川県 肝炎

検索

- B型肝炎のみ、又はC型肝炎のみ対応している病院もありますので、事前に連絡をして精密検査が可能か確認しましたか。
また、助成申請予定であることを伝えましたか。
- 証明書料は申請額には含まれていないことを承知していますか。
- フォローアップについて、実施自治体にて同意をしていますか。



申請前に確認してください

- 病院に診療明細書を証明してもらいましたか。
- 自治体のウイルス検査を申請日前の1年以内に実施していますか



申請書類一式を下記に郵送もしくは持参してください

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
神奈川県 保健福祉局 保健医療部
がん・疾病対策課 肝疾患担当あて

平成28年4月1日～平成29年3月31日に受けた
初回精密検査の助成申請締切は、

平成29年4月20日（消印有効）です

神奈川県では、肝炎ウイルスによる慢性肝炎・肝硬変・肝がん患者の方（治療後の経過観察を含む）のうち、所得要件に合致する方に対し、定期検査の助成も行います。

詳しくは、神奈川県 がん・疾病対策課 肝疾患担当までお問い合わせください。



肝タロウ

